

研修 評価

研修名	認知症高齢者の看護実践に必要な知識				
領 域	臨床実践能力 (ケアする力)	会場	新潟県看護研修 センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル I～Ⅲ 募集数(60人)応募数(60人)参加数(59人)会員数(56人)非会員数(3人)				
日 時	令和7年10月30日(木曜日) 10:00～16:00				
ねらい(目標)	1. 認知症高齢者における国の施策や医療の現状を理解することができる。 2. 入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる。				
講 師	オンデマンド研修(e-ラーニング)および集合研修(1日)にて実施 GWファシリテーター：認知症看護認定看護師3名 臼杵祐美(新潟臨港病院)・風間 剛(西新潟病院)・五十嵐ルリ子(信楽園病院)				
内容・方法	○講義内容：講義(e-ラーニング配信) 1)・2)認知症に関連する疾患と病態・治療①・②、3)組織で取り組む認知症高齢者ケア、4) 認知症高齢者の看護に必要なアセスメント、5)認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術、6)認知症高齢者ケアにおける多職種・看看連携のあり方、7)多職種・看看連携による認知症高齢者ケアの進め方、8)認知症高齢者に適した療養環境と調整方法、9)認知症高齢者に特有な倫理的課題、10)認知症高齢者の意思決定支援 ○研修方法 ・認知症高齢者に適した療養環境と調整方法 ・認知症高齢者の看護に必要なアセスメント ・認知症高齢者に特有な倫理的課題・意思決定支援 ・まとめ				
結 果	○参加者数 59名 98% 【達成】・未達成】 ○アンケート結果(回収率69%) ・理解度 100% 【達成】・未達成】 ・自己課題の達成度 100% 【達成】・未達成】 ○受講者の意見 ・(自身の学びの伝達講習・実践が楽しみです。より良い認知症看護に向けて取り組んでいきたいと思っています。 ・グループディスカッションを行い、それぞれの病院の対応や、個人の考えなど意見交換を行い、視野を広げることができました。 ・グループワークで終始一言も発言がない参加者がいて残念だった。 ・薬の効果的な使用についても知りたかった。				
評価・総括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・達成しなかった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：適切だった。 ・アンケート結果：研修のねらいと研修内容との整合性、満足度共に100%だった為、目標は達成した。 ○総括 研修会開催の良かった点・改善点、今後の継続について ・全体的に評価は高かった。次年度も継続していく。 ・受講者は、演習参加のための資料準備は、各自準備できていた。				
課 題	○特になし				
担当者	教育委員				